

◎ 8月7日より	福岡	太宰府 9月4日	10	90% (9/10頭)	44% (4/9頭)	8月7日	タ(10頭/10頭)がHI抗体陽性。2-ME感受性抗体は保持していなかった。
◎ 8月21日より	高知	中村 9月11日	10	70% (7/10頭)	0% (0/7頭)	8月21日	9月4日は40%のブタ(4頭/10頭)がHI抗体陽性。そのうち100%(2頭/2頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
◎ 9月4日より	愛媛	大洲 9月17日	20	25% (5/20頭)	0% (0/5頭)	9月4日	9月4日は75%のブタ(15頭/20頭)がHI抗体陽性。36%(5/14頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
	香川	坂出 9月10日	20	15% (3/20頭)		8月20日	9月3日は陰性(0頭/20頭)。
◎ 8月20日より	広島	三次 9月17日	10	10% (1/10頭)	100% (1/1頭)	8月20日	9月5日は100%のブタ(10頭/10頭)がHI抗体陽性。75%(3/4頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
	島根	島根 9月17日	20	5% (1/20頭)	100% (1/1頭)	9月4日	9月4日は20%のブタ(4頭/20頭)がHI抗体陽性。そのうち100%(4頭/4頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
	和歌山	8月3日	13	15% (2/13頭)			7月26日～31日は陰性(0頭/15頭)。
	奈良	奈良 9月11日	23	0%			9月4日も陰性(0頭/19頭)。
	兵庫	西播磨 9月3日	15	0%			8月27日は陰性(0頭/15頭)。
	滋賀	滋賀 9月20日	10	10% (1/10頭)			9月14日は陰性(0頭/10頭)。
	三重	松阪 9月11日	10	10% (1/10頭)			8月28日は10%のブタ(1頭/10頭)がHI抗体陽性。2-ME感受性抗体は保持していなかった。
◎ 8月13日より	静岡	小笠 9月26日	20	95% (19/20頭)	41% (7/17頭)	7月23日	9月3日は90%のブタ(9頭/10頭)がHI抗体陽性。そのうち44%(4/9頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
◎ 9月14日より	山梨	山梨 9月21日	10	60% (6/10頭)	20% (1/5頭)	9月14日	9月14日は80%のブタ(8頭/10頭)がHI抗体陽性。そのうち13%(1頭/8頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
◎ 9月5日より	石川	金沢 9月26日	10	100% (10/10頭)	20% (2/10頭)	9月5日	9月18日は100%のブタ(10頭/10頭)がHI抗体陽性。80%(8頭/10頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
◎ 9月18日より	富山	新湊 9月25日	20	20% (4/20頭)	75% (3/4頭)	9月11日	9月18日は50%のブタ(10頭/20頭)がHI抗体陽性。そのうち70%(7頭/10頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
	新潟	新潟 9月25日	10	10% (1/10頭)		9月17日	9月17日は10%のブタ(1頭/10頭)がHI抗体陽性。100%(1頭/1頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
	神奈川	平塚 9月25日	20	10% (2/20頭)	100% (2/2頭)	9月4日	9月18日は陰性(0頭/20頭)。
		八王子					9月10日～13日は陰

	東京	9月17日 ~20日	50	0%				性(0頭/50頭)。
◎ 9月3日より	千葉	旭 9月17日	20	65% (13/20頭)	46% (6/13頭)	9月3日		9月10日は85%のブタ(17頭/20頭)がHI抗体陽性。そのうち100%(17頭/17頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
	群馬	玉村 8月7日	16	0%				7月24日は6%のブタ(1頭/16頭)がHI抗体陽性。
	栃木	宇都宮 9月3日	20	0%				8月27日は5%のブタ(1頭/20頭)がHI抗体陽性。
	茨城	水戸 9月26日	13	15% (2/13頭)	0% (0/1頭)	9月19日		9月19日は8%のブタ(1頭/12頭)がHI抗体陽性。100%(1頭/1頭)が2-ME感受性抗体を保持していた。
	秋田	秋田 9月27日	12	0%				9月13日も陰性(0頭/12頭)。
	宮城	仙南 9月17日	28	4% (1/28頭)				9月3日は陰性(0頭/26頭)。
	北海道	道南 8月16日	10	0%				8月2日も陰性(0頭/10頭)。
	北海道	道央 8月27日	10	0%				8月20日も陰性(0頭/10頭)。
◎	日本脳炎ウイルス汚染が推定された地域 (今シーズンの調査で、調査ブタにおいて、1:10以上のHI抗体保有率が50%を越え、かつ2-ME感受性抗体が検出された地域)							
☆	日本脳炎HI抗体及び2-ME感受性抗体の保有率以外の情報より日本脳炎ウイルス汚染が推定された地域							
*	2-ME感受性抗体の検査は、1:40以上のHI抗体価を示した血清について調査した。							
		今シーズンの調査で、ブタのHI抗体保有率が80%を越えた地域						
		今シーズンの調査で、ブタのHI抗体保有率が50%を越え、かつ2-ME感受性抗体が検出された地域						
		今シーズンの調査で、ブタの新鮮感染(2-ME感受性抗体)が検出された地域						